

東京1区市民連合 会報 No.16 (部内資料)

〒169-0073 新宿区百人町1-25-17

TEL・Fax03-5577-7680

メールアドレス: lkushimin@gmail.comツイッター: <https://twitter.com/lkushiminrengo>

都議選で菅政権に鉄槌を下し 秋の総選挙で未来を切り開こう

6月16日、通常国会は閉会しました。コロナ対策の強化を求めて野党は会期延長を要求しましたが、自公政権はこれを拒否。やむなく野党は「内閣不信任案」を提出し、菅政権の無策ぶりを批判しましたが、与党の数の力によって否決されました。政治の動きは7月の東京都議会選挙に移り、秋の総選挙へと一気に動く気配となっています。

菅政権は発足と同時に、政府に批判的だった日本学術会議の新会員6人の任命拒否という、あの安倍内閣さえやらなかった強行策を行いました。この問題をはじめ、菅内閣が何をやって、何をやらなかったのか、改めて考えてみたいと思います。まず、やらなかったことを挙げてみると一

ジェンダー平等をめざした「LGBT法案」。自民党はこの問題については異常なほど消極的です。「空襲犠牲者給付法」も見送られました。この国の政府は、軍人には遺族補償などをやってきているものの、沖縄県民をはじめ民間人の犠牲者への補償は放置したままです。

入管法改正法案も、あまりにもひどい現実に廃案にせざるを得ませんでした。菅政権は、その野望を捨てていません。

強行した法案では、菅内閣の「目玉」と位置づけられたデジタル法案は、国民のプライバシー保護を軽視したまま強行されました。いのちに直結する

75歳以上の医療費の2倍化は、高齢者いじめそのものでした。重要土地規制法は、会期末のどさくさの中で強行されました。

コロナ対策を含め、菅政権は国民軽視の政治を続けています。7月の都議選と秋の総選挙を展望し、暮らしを守る取り組みを強めましょう。

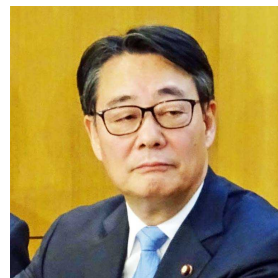
第204国会を振り返って

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、昨年引き続き、今通常国会も会期の延長は行われませんでした。その結果、与党は予算や法案の審議に際して、一日も早く成立させることばかりに力を注ぎ、「熟議の国会」とは無縁の国会になったことは結果的に民主主義の空洞化につながっています。

特に、終盤国会で問題になったいわゆる「重要土地利用規制法」は私権の制限や市民運動の制限につながる恐れがある法案であっただけに十分な審議が必要であったにもかかわらず、衆議院内閣委員会ではたった12時間しか議論が行われませんでした。

憲法改悪に道を開く「国民投票法」においても、議論が尽くされたとは言えない状況です。市民連合の皆さんのお力添えで、国会で仕事をしていることの意味を改めて噛みしめ、国会を「言論の府」「民主主義の砦」にすべくさらに努力するつもりです。

(文責・海江田万里事務所)



動画を活用し、市民の声を選挙区内に広げよう！

—東京1区市民連合として、「声特集」をつくりました—



動画収録の様相 (21/06/04/国会内会議室)

すでにご覧になった方があるかもしれませんが、6月4日に東京1区市民連合として座談会を行い、それを編集し動画を作りました。市民からコロナ対策を中心とした、質問・意見を出していただき、政党の代表からそれに答える形でまとめたものです。

政党からは、海江田万里・立憲民主党東京1区支部長（衆議院議員）、中野顕・日本共産党東京1区国政対策責任者、かわの達雄・社会民主党新宿区議——のみなさん。市民からは看護師さん、飲食店経営者、タクシードライバー、学生が参加しました。司会は東京1区市民連合事務局局長の大西広さんが行いました。

看護師の池田タヅ子さんは、医療現場のひっ迫した状況や、高齢者の医療費増による深刻な影響などが出されました。小料理屋を営んでいる風間マサ子さんは、営業時間の短縮をやっていては経営が成り立たない、などを訴えました。

タクシードライバーの島田亮吉さんは、需要に応じて運賃を導入する「ダイナミックプライシング」の問題に触れながら、公共交通としてのタクシーの役割が損なわれる、と訴えました。

学生の谷川大吾さんは学生向けのフードバンク活動に参加した経験をもとにしながら、実態の

厳しさを紹介しました。合わせて、学生全般はアルバイトがなくなり減収の人も出ており、学費の減額が急がれる、と訴えました。

これらの意見に対して、各党から「高齢者医療費の値上げは許せない」「飲食店への補償は急がせる必要がある」「タクシーの規制緩和は、利用者にとって必ずしも有利なものではない」「奨学金の給付制度の拡充など、学生支援は急がれる」など自らの政党の政策などの紹介もしながら、応えていただきました。

この動画は「東京1区市民連合」のホームページで検索するか URL は <https://1kushimin.org> となります。ぜひご覧ください。

なお、これに続いて「1分間発言」として、様々な方々に意見を聞く企画も進めています。完成し次第、Twitter とホームページで公開します。こちらにも注目いただければ幸いです。

※事務局から

昨年末から今年にかけて皆さんにご協力いただいた活動のためのカンパは、7団体89人から寄せられ、56万3,701円になりました。改めてここにお礼とご報告にさせていただきます。

ありがとうございました。